



# エコアクション21 環境活動レポート

<対象期間 2015年2月1日 ~ 2016年1月31日>



# 株式会社マルダイ

Soin hands with recycling for the environment of the future.>

発行日:2016年 3月31日 改訂日:2016年10月12日

適用:エコアクション 21 産業廃棄物処理業者向けガイドライン 2009 年版(環境省)



# <目次>

1.	環境方針		1
2.	組織の概要		2
3.	実施体制		3
4.	許可情報	***************************************	4
5.	2015 年度環境目標と環境活動計画		5
6.	2015 年度の取組結果		6
7.	2016 年度の取組		7
8.	関連法規への違反、訴訟の有無	•••••	8
9.	代表者による全体評価と見直し		9

### 1. 環境方針

## 環境理念

株式会社マルダイは、産業廃棄物処理業及び収集運搬業の事業活動をとおして、地球と地域の環境の 保全に貢献します。

# 環境方針

環境経営に積極的に取組むために、環境経営システムを構築し、継続的な環境負荷の低減に取組みます。

- 1)環境への取組みとして、特に次の事項に取組みます。
- ・総エネルギー投入量の削減
- •二酸化炭素排出量の削減
- ・リサイクル活動における品質管理の徹底
- ・リサイクル活動に使用する作業機械のメンテナンス強化
- ・産業廃棄物管理票(マニフェスト)の管理の徹底
- ・地域環境保全活動への積極的貢献
- 2)環境に関する法規制及び当社が同意した各種協定を遵守し、環境汚染の防止に努めます。
- 3)環境経営システムの内容を、全社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努めます。
- 4)環境方針は、社外からの要求、その他、必要に応じて公表します。

2015年4月1日

株式会社 マルダイ 代表取締役 草野 哲郎

### 2. 組織の概要

### 1)事業所名及び代表者

事業所名 株式会社 マルダイ 代表者名 代表取締役 草野 哲郎

### 2)所在地

岐阜県揖斐郡大野町大字五之里 148 番地 1

### 3)環境管理責任者及び担当者の連絡先

環境管理責任者 取締役 草野 由果 (破砕・リサイクル施設技術管理士)

(発行責任者)

連絡先 TEL: 0585-36-0320 FAX 0585-36-0318

Mail: info@marudai-recycle.com

### 4)事業の内容

産業廃棄物処分業(中間処理·破砕)、産業廃棄物収集運搬業

### 5)法人設立年月日

1990年5月11日

### 6)資本金

2,000 万円

### 7) 売上高

31,699 万円(2014 年度)/ 25,874 万円(2015 年度)

### 8)事業の規模

廃棄物の収集運搬量・処分量	1,337.62トン(収集運搬量=処分量、2015年度)
従業員数	19人
事業所の延べ床面積	3,862.61 m <sup>2</sup>

### 9)環境省 優良産廃処理業者認定制度

平成21年12月13日 優良認定企業適合企業に認定

### 10)施設等の状況

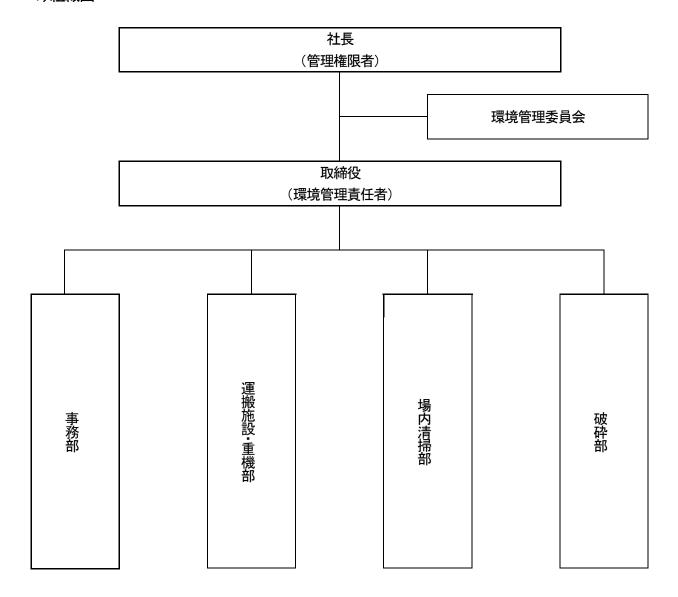
運搬車両種類と台数	4トンダンプ、2トンダンプ:1台、軽トラック:1台
積替保管施設の面積と保管上限量	保管面積 135 ㎡、保管上限 324 m³
処理施設の種類	破砕施設
処理する産業廃棄物の種類	木くず
処理能力	4.8トン/日(0.6トン/時間)

### 11) 処理実績

1,337.62ン(受託した廃棄物は 100%再資源化しています。)

# 3. 実施体制

### 1)組織図



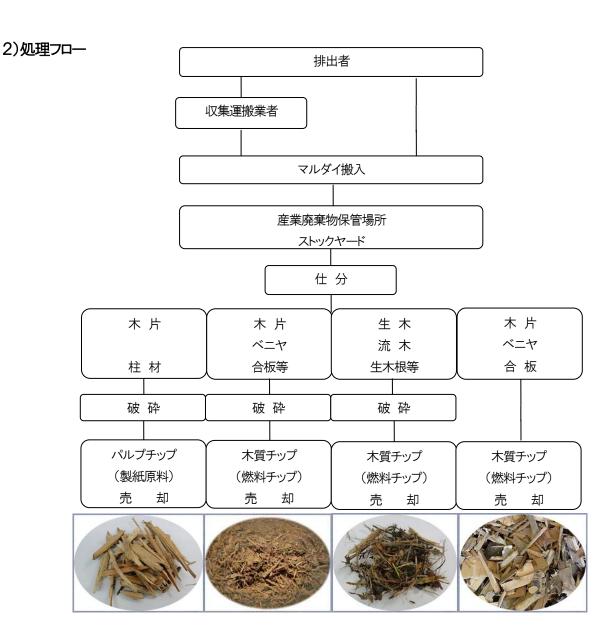
# 2)部門職務内容

部 門	職務内容
管理権限者	最高責任者
環境管理委員会	運用上の進捗管理及び審議
環境管理責任者	環境経営システムの統括及び責任者
事務部	産業廃棄物管理票(マニフェスト)、入出、その他業務
運搬施設·重機部	重機、ペーローダーの管理
場内清掃部	入荷後の木くずの仕分け、清掃
破砕部	破砕機・木材選別機の管理及び破砕作業

# 4. 許可情報

### 1)取得許可

区分	種別	許可番号	許可年月日	有効年月日	備考
	産業廃棄物 処分業	02121063195	平成 21 年 12 月 13 日	平成 28 年 12 月 12 日	中間処理(破砕)木(ず 4.8t/日 優良産廃処理業者制度に適合
岐阜県	産業廃棄物 収集運搬業	02111063195	平成 26 年 7 月 26 日	平成31年7月25日	木くず・がれき類、積替え保管有り 保管面積 135 ㎡、保管上限 324 ㎡
愛知県	産業廃棄物 収集運搬業	02300063195	平成 27 年 8 月 1 8 日	平成32年8月9日	木くず、積替え保管無し
三重県	産業廃棄物 収集運搬業	02400063195	平成 23 年 5 月 9 日	平成33年5月1日	木くず、積替え保管無し
滋賀県	産業廃棄物 収集運搬業	02501063195	平成 26 年 9 月 8 日	平成31年9月7日	木くず、積替え保管無し
揖斐郡 大野町	一般廃棄物 処分業	大環衛処分 許可第1号	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日	木くず、4.8t/日



### 5. 2015 年度環境目標と環境活動計画

### 1)環境目標

年度	2015 年				
項目	基準値	目標値 (基準値より0.5%削減)	実績値	削減率%	評価
総エネルキー投入量の削減(MJ)	4,884,473.85	4,860,051.48	4,645,408.92	4.4	0
電気使用量の削減(MJ)	302,532.99	301,020.33	1,263,626.84	-319.8	×
化石燃料エネルキ゛-使用量の削減(MJ)	4,581,940.69	4,559,030.99	3,381,782.08	25.8	0
CO <sub>2</sub> 排出量の削減(Kg-CO <sub>2</sub> )	340,554.18	338,851.41	116,948.78	65.5	0
水資源投入量の削減(㎡)	48,989.10	48,744.15	10,961.00	77.5	0
グリーン購入の推進(%)	環境配慮商品の購入	品目	品目	100(達成)	0

- ※産業廃棄物は受託した物を全てリサイクル化するため、産業廃棄物の排出はない。 また、事務所から出る一般産業廃棄物は少量であるので、日常管理とし目標は設定しない。
- ※化学物質は使用していない。
- ※電力の排出係数は 0.455kg-CO2/kWhを用いた(平成 20 年度中部電力(株)実排出係数による)。
- ※評価: 〇 削減できた × 削減できなかった

### 2)2015 年度 環境活動計画

- ①リサイクル活動における品質管理の徹底
- ②地域環境保全活動への積極的貢献
- ③リサイクル活動に使用する作業機械のメンテナンス強化
- ④産業廃棄物管理票(マニフェスト)の管理の徹底
- ⑤環境に関する法律・規則・協定の遵守

# 6. 2015 年度の取組結果

### 1)目標の評価

項目	目標	実績	評価	コメント		
総エネルキー投入量の削減(MJ)	_ _ 上記を参照 _				0	木材選別機の導入により、電気使用量は増加したが化 石燃料の使用が減少したため。
電気使用量の削減(MJ)					×	破砕機の電力源を電気に変更したため、電気使用量が 大幅に増加した。
化石燃料エネルキー使用量の削減(MJ)			0	破砕機の電源を電力源に変更したことにより減少。		
CO <sub>2</sub> 排出量の削減(Kg-CO <sub>2</sub> )			0	破砕機の使用電源を電力源にしたことによる。		
水資源投入量の削減(m³)			0	テント屋根により、粉じん対策になり節水につながった。		
グリーン購入の推進(%)			0	エコマーク商品(文房具、作業服等)を購入した。		

評価: ○ 達成できた × 達成できなかった

### 2)活動の評価

	活動項目	評価(コメント)		
1	リサイクル活動における 品質管理の徹底	受託した木くずを手選別で仕分することによって品質が保たれており、今後も徹底した品質管理を行っていきたい。 ※1		
2	地域環境保全活動への積極的貢献	①2015 年 1 月、地元地区の除雪作業を行った。 ②2015 年 6 月、岐阜県産業環境保全協会より、多年産業廃棄物業務に貢献したということで表彰されました。 ※2 ③2015 年 8 月、地元地区の夏祭りに協賛・協力した。		
3	リサイクル活動に使用する 作業機械のメンテナンス強化	作業機械の点検を毎日行うことで、機械の小さな不具合も早急に見つけられるため 修理も少なくて済んでおり、作業に支障が出ないのは素晴らしいことだと思う。 特に破砕機や、ふるい機に関しては①品質管理の徹底にもつながるため、毎日の 清掃、点検を必ず行っている。		
4	産業廃棄物管理票 (マニフェスト)の管理の徹底	マニフェストの提出を徹底して呼びかけており、不携帯者には岐阜県や産業保全協会へ連絡し、必要許可等の取得を推進している。管理状況は岐阜県へ提出した。		
⑤	環境に関する法律・ 規則・協定の遵守	P9 を参照		



木くずの仕分け(手選別)の様子(※1)



岐阜県産業環境保全協会からの表彰状(※2)

### 7. 2016 年度の取組について

### 1)環境目標(2016年度)

年度	基準値	2016 年目標	2017 年目標	2018 年度
項目	(1万円あたり)	基準値より0.1%削減	基準値より0.3%削減	基準値より0.5%削減
総エネルギー使用量の削減	199.42 MJ	199.22 MJ	198.82 MJ	198.42 MJ
電力エネルギー使用量の削減	67.70 MJ	67.63 MJ	67.50 MJ	67.36 MJ
化石燃料エネルキー使用量の削減	131.72 MJ	131.59 MJ	131.32 MJ	131.06 MJ
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	12.17 kg- CO <sub>2</sub>	12.16 kg- CO <sub>2</sub>	12.13 kg- CO <sub>2</sub>	12.11 kg- CO <sub>2</sub>
水使用量(総排水量)の削減	0.627 m³	0.626 m³	0.625 m³	0.624 m³
グリーン購入の推進	環境配慮商品の購入	6 品目	7 品目	8 品目

- ※産業廃棄物は受託した物を全てリサイクル化するため、産業廃棄物の排出はない。
  - また、事務所から出る一般産業廃棄物は少量であるので、日常管理とし目標は設定しない。
- ※化学物質は使用していない。
- ※電力の排出係数は 0.455kg-00/kWhを用いた(平成 20 年度中部電力(株)実排出係数による)。

### 2)2016 年度の環境活動計画

- ①リサイクル活動における品質管理の徹底
- ・設備が整ったため、より良い品質作りを目指し、全ての商品がノークレームで納品できるよう、 手選別をはじめとする全行程で細心の注意を払い品質管理を徹底します。
- ②リサイクル活動に使用する作業機械のメンテナンス強化
- ・破砕機、重機、ペーローダー等、作業機械の保守点検、整備を毎日行うことで作業効率の向上を目指します。
- ・破砕機、ふるい機の清掃点検を毎回行い、出荷に支障を来たすことがないよう努力する。
- ③産業廃棄物管理票の管理の徹底
- ・産業廃棄物管理票(マニフェスト)の提出の呼びかけ、管理を徹底します。
- ④地域環境保全活動への積極的貢献
- ・環境活動を行うことで地域社会から必要とされる会社作りを目指します。
- ・地域社会での行事などに積極的に参加し、地域の取組を大切にし、全面的な協力を約束します。
- ⑤環境に関する法規及び各種協定の遵守
- ・講習会等へ積極的に参加することで法規の理解を徹底し、関係法令を遵守します。
- ⑥環境経営システムの内容を全社員に周知徹底
- ・社内教育を徹底し、環境経営システムの継続的な運営を行います。

### ⑦社外要求の公表

・安心、安全を内外にアピールするため、情報公開を行いクリーンな会社運営を行います。



破砕機に投入する様子

破砕の様子

木材選別機でふるい分けの様子

### 8. 関連法規への違反、訴訟の有無

### 1)適用となる主な環境関連法規

主な適用法規等と該当する活動は、下記の通りです。なお、順守状況は、定期的な評価を実施し、良好な結果でした。

関連法規	順 守 状 況		
環境基本法	事業活動全般		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物の適正処理		
岐阜県廃棄物の適正処理等に関する条例	廃棄物の適正処理		
騒音規制法	規制基準値の順守		
振動規制法	規制基準値の順守		
净化槽法	点検等の順守		
消防法	消火設備の設置、維持管理		
オフロード法	重機の管理徹底		
グリーン購入法	環境物品の購入		
岐阜県公害防止条例	粉じん、騒音、振動等に関する事項の順守		
大野町との公害防止協定	協定内容の順守		

### 2)違反、訴訟の有無

法違反については過去5年間、関係各機関等から特に指摘はなく、苦情及び訴訟もありませんでした。

### 9. 代表者による全体評価と見直し

### 1)実施日

2016年1月31日

### 2)検討事項

- ①環境目標の達成状況
- ②法令等の順守状況
- ③外部からの苦情要望
- 4 環境関連法規の改正の有無
- ⑤環境に関する新しい技術などの情報
- ⑥前回までの代表者による全体評価と見直しの結果に対するフォローアップ
- ⑦改善のための提案

### 3)社長の評価・指示事項

大幅な設備投資はあったものの、新たな販路の開拓や、既存の納入会社からの増産依頼等があり、 弊社が大きく飛躍する1年となった。現状維持のままでは、リサイクル業界でも生き残りが厳しくなっており、より良いサービスを提供していくしかないと思われる。

設備は万全に整ったためより良いサービスを提供し、今後は更にクリーンでオープンな会社づくりを目指していきたい。

取組の集計に当たっては、従来会計年度に合わせていたが、来期からは行政提出に合わせて4月から3月に行うものとする。

	環境方針	環境目標	環境活動計画	環境経営システム
見直しの	□要 ■否	■要 □否	■要 □否	■要 □否
必要性		再設定	再設定	一部追加

